

「超高齢者に対する大腸癌原発巣切除の適応と限界」に関する研究

1. 研究の対象

2010年1月から2017年12月までに当院で大腸癌原発巣切除を行った887名。大腸癌の部位や病期は問わない。

2. 研究目的・方法

2010年1月から2017年12月までに当院で大腸癌原発巣切除を行った887例について、手術時年齢85歳以上を超高齢者と定義し、それ未満を比較的若年者として短期予後(術後合併症の発生とそれに関連する因子)について検討

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報録上に記載された手術関連情報(手術時年齢, 性別, 術式等)および術後合併症の発生の有無, 薬物投与歴, 生命予後等
全ての情報は匿名化されており個人特定は不可能な状態にして分析

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

磐田市立総合病院 消化器外科 深澤貴子

電話：0538-38-5000（代表）

研究責任者：

同上